

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		事業コード		100326	体験農場推進事業	担当部課	部課コード	100300	2998-9158		
開始年度		昭和 59 年度		終了年度		年度		グループ	農政グループ		
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市特定農地貸付規程、特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律									
	関連・類似事業										
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	農業	基本方針	農のあるまちづくりの推進				
事業開始の背景	都市化の進行により市民が土に触れる機会が少なくなり、市民農園設置の要望が多くなったため。また、市民の農業への理解を深める有効な手段であるため。										
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)										
	農業者以外の市民が野菜や花等を栽培することにより、自然と触れ合うとともに、農業に対する理解を深めることを目的としている。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	151,090	世帯					
	市民			平成 27 年度	152,639	世帯					
事業の具体的な内容及び実施方法											
市内7箇所に体験農場を設置し、1区画約20㎡(または約40㎡)の農地を年間3,000円(または6,000円)で1年10か月間貸し出し、農作物の栽培を通して、農業に対する理解を深めてもらっている。											
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)					
	予算現額			699	1,356	762					
	決算(見込み含む)			694	1,313						
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)		
	正規職員人件費			0.51 人	4,448	0.75 人	6,495	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	事業費合計			5,142	7,808						
財源内訳	一般財源			5,142	7,808	762					
国・県支出金											
その他()											
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標			
	活動実績	貸出区画数	体験農場貸出区画数	区画	444	442	415	450			
		受益者負担金	20㎡区画数 × 3,000円 + 40㎡区画数 × 6,000円(区画数は補欠入場者を含む)	千円	1,422	1,398	1,311	1,400			
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標			
	成果指標	耕作状況等指導件数	耕作状況等の指導を行った件数	件数	目標値	50	50	50	50		
		実績				133	88	<input type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input checked="" type="checkbox"/> 実績 縮小図る			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	38	57	どちらかをチェックしてください				
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析						
	申込の際に三世帯同居世帯を優先する措置を導入することで、若い世代の利用を促し、利用率の向上を図った。				指導件数においては大幅な改善が見られたものの、依然として病気等のやむを得ない理由による除草不足等での指導がなされている。						
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由	利用者の多くから「楽しんで利用している」との声をいただいでおり、今後も継続して事業を実施する必要があるため。					
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持		理由	2年毎に行う利用者入替に伴う体験農場の深耕作業が発生するため。					
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性						
	体験農場の状況確認を毎月行い、通路等を適切に管理することで利用環境の向上に努めている。				利用希望者も多いことから、立地条件等の見直しを行いつつ計画的に体験農場の整備を進め、利用者満足度向上に努めていく。						
評価日	H28.8.17		評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一							
環境影響	有益な環境影響	3-1緑地の保全と緑の創出		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成		規制を受ける環境法令等	無			
							緊急事態	無			